

ワクワクドキドキのステージ発表!!



11月10日、早朝からの雨でお客様の来場が懸念される中 定刻10時には入場者が100名を超え 久玉町芸能文化祭(ステージ部門)が始まりました。

今年は 毎年恒例の演目に加えて、新しい試みとしてプロジェクターとスクリーンを使ったしろやま文庫による絵本の読み聞かせ 人権擁護委員による寸劇で 天草で働く外国の方は牛深地域が最も多く200名を超えたという事実をもとに インタビュー形式でベトナムからのお二人に興味深いお話を伺いました。

第1部フィナーレは 牛深に欠かすことのできないハイヤ踊りで締めくくっていただきました。

続く第2部 久玉うたおう会のカラオケでは 老若男女 本当に歌の好きな方々と会場が楽しく集う舞台となりました。

最後にお楽しみ抽選会で今年もとても盛り上がりしました。



小田和穂さん「深川」



玉泉会 創作ハイヤ



寸劇「外国人とも仲良く！」



しろやま文庫・絵本「花さき山」



シャリンバイの皆さん・フラダンス



松下ツネ子さん「夫婦船」



「岩崎一男さん「夫婦詩」

久振だより

人口2346人

1292世帯

第199号

発行

久玉地区振興会

発行日

令和6年12月1日



素晴らしい作品で会場が賑わいました！

11月2、3日、久玉町芸能文化祭(作品展示部門)が久玉コミュニティセンターで開催されました。

今回は温暖化のせいかな蘭の花が遅く 出品が危惧されましたが間に合うよう努力していただき展示にこぎつけられました。

会場に展示された絵画、書、陶器、手芸、写真等の作品はどれも素晴らしいもので来場者を魅了していたようです。

また、新しく導入した御園棚(みそのだな)を使っの抹茶のサービスも順番待ちができる程で、お点前の感想を尋ねると「美味しかったです、とても素敵でした」と大好評でした。

お茶席
抹茶のおもてなし



会場風景



平山睦美さん
「チューリップ」



寒蘭



てまご会 「あわてんぼうの“てまご”サンタ」



吉田一区サロン いこいの会
& 通いの場 わかば会



太田アート教室



濱田静美さん 「アンパンマン」



上揚サロン 「幸あれ！」



よらんかなカフェ & しろやま文庫

今年も盛り上がりました！久玉八幡宮大祭の開催

久玉地区最大のイベント 久玉八幡宮大祭が10月19、20日に開催されました。

八幡宮拝殿で神事を終えた午後2時 太鼓と笛の合図で行列が境内に整列し 玉取りが待つ目の前に獅子が勢いよく飛び込んで来ると 祭りは一気に盛り上がります。

秋の風物詩であるこの光景は何度見ても飽きる事はなく 時の移り代わりを感じさせてくれます。

獅子舞が始まりしばらくすると突然の激しい雨、それでも玉取りを務める子供はそれに臆せず最後までやり遂げました。

見物者から良くやった 頑張ったねと讃える大喝采の拍手が沸き上がりました。

昔、母に祭りの由来はどんな意味があるのか聞いたことがあります。母は神様が農作物の出来具合がどんな状況なのか見廻りされているのを表しているのだと教えてくれました。

だったら獅子舞は 玉取りに化身した神様が農作物を荒らす獅子を退治するのを表現しているのだろうかと勝手に解釈してみました。本当のところはどうなのでしょう？

尚、今回使われた太鼓と太鼓打ちの法被は、久玉地区振興会が地区の活性化と融和を図ることを目的に、自治総合センターのコミュニティ助成事業を利用し、購入したものです。



今回購入した太鼓と法被袴



御
神
輿



吉
田
御
仮
屋



獅子舞



行列



小学校校庭での様子



八幡宮拝殿から出発



獅子舞・玉取



太鼓と笛のみんなで記念撮影!(^^)!

